

令和4年度  
編入学生募集要項  
(出願書類添付)



独立行政法人 国立高等専門学校機構  
秋田工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Akita College

〒011-8511 秋田市飯島文京町1番1号  
TEL (018) 847-6018  
FAX (018) 847-0372  
URL <https://www.akita-nct.ac.jp>

# 目 次

## ◎ 編入学生募集要項

新型コロナウイルス感染症に関連する対応について	1
1. アドミッションポリシー（入学者受入方針）	1
2. 募集人員	1
3. 編入年次	1
4. 出願資格	2
5. 出願手続	2
6. 選抜の方法	3
7. 合格発表	4
8. 個人情報の取扱いについて	4
9. 注意事項	4
10. 身体に障害を有する編入学志願者との事前相談について	5
11. 入学手続	5
12. 入学時に必要な費用等	5
別 表	7

## 添付書類等

1. 編入学願書
2. 受検票・写真票
3. 検定料振込用紙

## 新型コロナウイルス感染症に関連する対応について

秋田県内での新型コロナウイルス感染症拡大の状況を踏まえ、試験日当日は可能な限りマスクを着用してください。

また、試験開始直後に試験監督が写真照合（本人確認）を行います。その際はマスクをずらして試験監督に協力してください。

# 編入学生募集要項

## 1. アドミッションポリシー（入学者受入方針）

本校では、次に示すアドミッション・ポリシーにしたがい、数学・英語・専門科目または理科の学力試験に重点を置くとともに、調査書と面接により人物を見極め、実務経験を考慮した学力選抜を行うことにより入学者を決定する。

1. 高等学校卒業レベルの知識・技能を有し、同等レベルの思考力・判断力・表現力などの能力を身につけている人
2. 理数系に興味のある人
3. 機械系、電気・電子・情報系、物質・生物系、土木・建築系のいずれかに関する知識を深め一層理解したいという学習意欲のある人
4. 自ら新しいことに取り組むなど、チャレンジ精神旺盛な人
5. 協働して物事に取り組む、ものづくりに関心のある人

（入学者選抜の基本方針）

以上の入学者受入方針に基づき、次のような入学者選抜を実施します。

数学・英語・専門科目または理科の学力試験、在籍（出身）学校長から提出された調査書および面接試験の結果を総合して判定します。なお、現に就職している者については、実務経験を考慮します。

## 2. 募集人員

系	人員
機 械 系	各系若干名
電気・電子・情報系	
物質・生物系	
土木・建築系	

## 3. 編入年次

第4学年とします。

## 4. 出 願 資 格

次のいずれかに該当する者としてします。

- (1) 高等学校または中等教育学校の後期課程を卒業した者または令和4年3月卒業見込みの者
- (2) 次の①から⑤のいずれかに該当する者で、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者または令和4年3月までにこれに該当する見込みの者
  - ① 外国において学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
  - ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
  - ③ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
  - ④ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規則（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）で高等学校卒業相当以上の年齢に達した者
  - ⑤ 上記①～④の他本校において高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

## 5. 出 願 手 続

- (1) 出願期間……令和3年7月14日（水）から7月20日（火）まで（受付期間内必着とします。）
- (2) 出願書類
  - ① 編入学願書 本校所定の用紙に、志願者が必要事項を記入し、写真を貼ってください。
  - ② 調 査 書 出身（在籍）学校所定の用紙に学校長が記入の上、厳封したものとします。
  - ③ 卒業証明書または卒業見込証明書 出身（在籍）学校所定の用紙に学校長が証明したものとします。
  - ④ 受検票・写真票 本校所定の用紙に、出願前3か月以内に撮影した上半身・無帽・正面向きの写真（縦4cm×横3cm）を貼り、必要事項を記入してください。
  - ⑤ 受検票返信用封筒 長型3号封筒に志願者の郵便番号、住所および氏名を記入し、374円切手（郵送による場合）（速達）を貼ってください。ただし、直接願書を持参する場合は不要です。
  - ⑥ 検 定 料 16,500円（本募集要項に綴じ込みの「検定料振込用紙」に志願者名を記入し、銀行で振り込んでください。なお、振込後「振込金受取書」の写しを編入学願書の所定の欄に貼って提出してください。）また、振込済の検定料はいかなる理由があっても返還しません。

ただし次の（ア）または（イ）に該当する場合は検定料を返還しますので、秋田工業高等専門学校学生課教務係（TEL018-847-6018）に申し出てください。

（ア） 検定料を払い込んだが出願しなかった（出願書類等を提出しなかったまたは受理されなかった）場合

（イ） 検定料を誤って二重に払い込んだ場合

（注） 返還に伴う振込手数料は志願者本人の負担となります。

【郵便局（ゆうちょ銀行）からの振込手続きについて】

検定料は郵便局（ゆうちょ銀行）からも振り込むことができます。

その際は、以下の条件を満たしてください。

- 1) ゆうちょ銀行からの振込は、志願者本人名のゆうちょ銀行口座からのみ可能で、現金による振込は出来ません。ご利用の際は、「通帳とお届け印」または「キャッシュカード」が必要となります。
- 2) ゆうちょ銀行からの振込は、本要項に添付されている振込依頼書を使用することはできません。窓口で「ゆうちょ銀行専用の振込依頼書」を受け取り、それにより振り込んでください。
- 3) 振込後は「振替払出請求書預金口座振替による振込受付書」を受領し、その写しを編入学願書の所定の欄に貼って提出してください。

- ⑦ 受検承諾書 現に就職している者は所属長，大学に在学中の者は学部長，専修学校に在学中の者は校長の「受検承諾書」（書式は任意）を提出してください。
- ⑧ 「在留カード」の写しまたは外国人登録済証明書 外国人で現に日本に在留している志願者は、「在留カード」の写しまたは市区町村長の発行する「外国人登録済証明書」を提出してください。

(3) 出願方法

編入学志願者は出願書類を一括し，出身（在籍）学校長を経て，持参または郵送にて本校学生課教務係へ提出してください。

持参の場合，出願期間中（土，日を除く）各日9時から16時までの間，本校学生課教務係へ持参ください。

郵送の場合，必ず書留郵便とし，封筒の表に「編入学願書在中」と朱書してください。

郵送先 秋田工業高等専門学校 学生課教務係

〒011-8511 秋田市飯島文京町1番1号

## 6. 選 抜 の 方 法

学力検査，出身（在籍）学校長から提出された調査書および面接の結果を総合して判定します。なお，現に就職している者については，実務経験を考慮します。

(1) 選抜期日 令和3年8月27日（金）

科 目	数 学	英 語	専 門 科 目 又 は 理 科	面 接
時 間	9：20～10：50 (90分)	11：10～12：10 (60分)	13：00～15：00 (120分)	15：15～

(2) 試験場

秋田工業高等専門学校

(3) 学力検査

(ア) 学力検査は筆記試験とします。

(イ) 学力検査科目

数学，英語，専門科目または理科とします。

なお，出題科目の検査範囲は別表（7ページ）のとおりとします。

（注1）工業に関する学科以外の普通科や理数科等から物質・生物系を志望する場合は，数学，英語，理科（物理および化学）とします。

(注2) 土木・建築系を志望する場合の専門科目は、土木基礎または建築基礎からいずれか1科目を選択します。

(4) 面接

学力検査終了後、個人面接により行います。

(5) 受検上の注意

- (ア) 試験当日は8時40分から9時10分までの間に所定の試験室に入ってください。
- (イ) 試験中は、受検票、黒鉛筆、シャープペンシル、消ゴム、定規、コンパス以外のものは机の上に置かないでください。
- (ウ) 時計および携帯電話等の通信機器（電源を切った状態のもの）はカバン等の中に入れてください。なお、試験室には時計を設置いたします。
- (エ) 専門科目の試験の際は、関数電卓（シャープ EL-578）を貸与しますので、試験中にそちらを使用することができます。
- (オ) 当日の昼食は、各自持参してください。
- (カ) 試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始時刻後20分以内の遅刻に限り、受検を認めます。

## 7. 合格発表

令和3年9月1日（水）13時（予定）

合格者の受検番号を本校正面玄関前に掲示するとともに、本校のホームページに掲載します。また、文書で出身（在籍）学校長および本人に通知（発送）します（電話等による問い合わせには応じません）。

## 8. 個人情報の取扱いについて

編入学志願者から提出された編入学願書や調査書等に記載されている情報および選抜に用いた試験成績・評価など編入学者選抜を通じて取得した個人情報は、編入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的のためにも利用することがあります。

- (1) 入学後の修学指導および学生支援
- (2) 入学料、授業料の免除申請の審査
- (3) 奨学金申請の審査
- (4) 本校および国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

## 9. 注意事項

- (1) 出願書類を受理したときは、受検票を交付します。郵送で出願した場合で、令和3年7月27日（火）までに受検票が届かない場合は、下記まで連絡ください。
- (2) 受理した出願書類等の返還および記載事項の変更は認めません。
- (3) 出願関係書類に虚偽の記載があった場合は、入学後においても入学許可を取り消すことがあります。
- (4) 受検のための宿泊を必要とする場合は、各自で準備してください。
- (5) 学生寮に入寮を希望する場合は、選考の上許可します。合格者には、別途入寮手続案内を送付します。
- (6) 出願関係書類の請求および編入学に関する問い合わせ先は、下記のとおりです。  
秋田工業高等専門学校 学生課教務係

## 10. 身体に障害を有する編入学志願者との事前相談について

身体に障害を有する者で、受検上特別な配慮を希望する場合は、出願前に学生課教務係にお問い合わせください。

## 11. 入学手続

合格者は、「令和4年3月(予定)本校が指定する期間」に入学手続を行うと共に入学料を納付してください。詳細については、別途通知します。

なお、手続を行わない者は、入学を許可しません。

## 12. 入学時に必要な費用等

### (1) 学費等(予定)

入学料	84,600円	学生会入会金・会費(前期分)	6,000円
授業料(前期分)	117,300円	日本スポーツ振興センター共済掛金(年額)	1,550円
教科書・教材費等	約60,000円	入寮費(入寮者のみ)	3,000円
後援会入会金・会費(前期分)	21,500円	寄宿料前期分(入寮者のみ)	4,800円

- \* 上記金額は、令和3年度のものであり、金額が変更になる場合があります。
- \* 入寮する場合は、上記寄宿料他、給食費等その他の費用がかかります。
- \* 授業料は、希望により前期分納付の際に、後期分も合わせて納付することができます。

### (2) 奨学金制度等

#### ① 奨学金制度

経済的理由により修学が困難な事情にあり、学業成績、人物とも優れた学生のために奨学金制度があり、選考の上、奨学金が貸与または給与されます。

日本学生支援機構奨学金は次のとおりです。

第一種(4～5年)	自宅通学	月額 20,000円～45,000円
	自宅外通学	月額 20,000円～51,000円
第二種(4～5年)		月額 20,000円～120,000円(10,000円刻み)

- \* 上記金額は、令和3年度のものであり、金額が変更になる場合があります。
- \* その他にも、天野工業技術研究所奨学金、あしなが育英会奨学金等があります。また、本校独自の支援制度もあります。

② 入学料および授業料の免除ならびに徴収猶予制度について

入学前1年以内に学資負担者が死亡した等の特別な理由により、入学料の納付が困難であると認められる者に対し、本人の申請に基づき、選考の上、入学料の全額もしくは半額を免除し、またはその徴収を猶予する制度があります。

また、経済的な理由で、授業料の納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる学生に対しては、本人の申請に基づき、選考の上、授業料の全額もしくは半額を免除し、またはその徴収を猶予する制度があります。



別 表

学 力 検 査 範 囲

学 力 検 査 科 目		範 囲	
一般科目 (各系共通)	数 学	(1) 数学Ⅰ (2) 数学Aの「場合の数」 (3) 数学Ⅱ (4) 数学Bの「ベクトル」	
	英 語	(1) コミュニケーション英語Ⅰ (2) コミュニケーション英語Ⅱ	
専門科目	機械系	機 械 設 計 (1) 機械に働く力 (2) 材料の強さ	
		機 械 工 作 (1) 各種の工作法	
	電気・電子・情報系	電 気 基 礎	(1) 直流回路 (2) 電流と磁気 (3) 静電気 (4) 交流回路 (5) 交流回路の計算 (6) 電気計測
		電 子 技 術	(1) 半導体素子 (2) アナログ回路
		電 子 情 報 技 術	(1) コンピュータの電子回路
	物質・生物系	工 業 化 学	(1) “気体と水の化学” から「気体の性質」 (2) “元素の性質と化学結合” から「化学結合」 (3) “石油と化学” から「有機化合物の基礎」
		化 学 工 学	(1) 物質とエネルギーの収支 (2) 単位操作の「流体の輸送」
	土木・建築系 (2科目中1科目選択)	1. 土 木 基 礎	(1) 構造力学の基礎 (2) 土質力学の基礎 (3) コンクリート工学の基礎 (4) 水理学の基礎 (5) 測量学の基礎
		2. 建 築 基 礎	(1) 構造力学の基礎 (2) 土質力学の基礎 (3) コンクリート工学の基礎 (4) 建築の歴史 (5) 各種建築物の計画
	理科 (普通科等から物質・生物系受検の場合)	物 理	(1) 物理基礎 (2) 物理の「さまざまな運動」および「波」、ただし、「波」は「波の伝わり方」のみ。
化 学		(1) 化学基礎 (2) 化学	



令和4年度 秋田工業高等専門学校編入学願書

志望系	系	受検番号	※		
ふりがな		男・女	満	歳	
氏名		生年月日	平成	年月日	日生
志	(〒 - )				
願	TEL ( )	立	高等学校・中等教育学校	卒業	科
者	学歴	平成・令和	年月日	卒業	卒業見込
	高等学校・中等教育学校卒業後の経歴	年月	年月	年月	
	学力検査科目	1. 数学, 英語, 英語, 理科 (物理及び化学)			
	入学した場合の入検希望の有無	有・無			
	ふりがな合格通知受信場所	(〒 - )			
保護者	氏名	本人との続柄			
	現住所	(〒 - )			TEL ( )

写真添付  
出願前3ヶ月以内に撮影した上半身、無帽、正面向きのもの  
サイズは縦4cm×横3cm

振込金受領書（コピー）を貼ってください

土木・建築系受験科目選択欄  
1. 土木基礎  
2. 建築基礎  
土木・建築系を志望する場合は、上記から1科目を選択し、選択した科目の番号を○で囲んでください。

(注) 裏面「記入上の注意」参照のこと。

## 記入上の注意

1. 黒または青のボールペンを使用し、かい書で記入してください。
2. 該当事項を○で囲み、※印欄は記入しないでください。
3. 「高等学校・中等教育学校卒業後の経歴」欄には、受験資格を得た後の経歴を記入してください。書ききれない場合は、別紙提出可とします。
4. 「学力検査科目」欄は、工業に関する学科以外の学科から物質・生物系を志望する場合は2を○で囲み、それ以外の場合は1を○で囲んでください。
5. 「合格通知受信場所」欄は、誤記等により受取人不明で返送されることのないように正確に記入してください。出願後、転居等のために受信場所を変更する場合は、直ちに本校学生課教務係に連絡してください。
6. 「志願者氏名」及び「保護者氏名」は、必ず自署してください。なお、現に就職している志願者は「保護者氏名」欄は記入しないでください。

令和4年度  
秋田工業高等専門学校  
受 検 票

受検番号	※	
氏名		
志望系	系	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>写真貼付欄 (全面糊付)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 出願前3か月以内に撮影した上半身、無帽、正面向きのもの。</li> <li>2. サイズは、縦4cm×横3cm。</li> <li>3. 白黒又はカラーのいずれでも可</li> </ol> </div>		
(選抜の日程)		
令和3年 8月27日 (金)	数 学	9:20～10:50
	英 語	11:10～12:10
	専 門 また は 理 科	13:00～15:00
	面 接	15:15～

令和4年度  
秋田工業高等専門学校  
写 真 票

受検番号	※	
氏名		
志望系	系	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>写真貼付欄 (全面糊付)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 出願前3か月以内に撮影した上半身、無帽、正面向きのもの。</li> <li>2. サイズは、縦4cm×横3cm。</li> <li>3. 白黒又はカラーのいずれでも可</li> </ol> </div>		

## 受 検 者 心 得

この受検票は大切に保管し、学力検査当日は必ず持参してください。

1. 選抜当日は、8時40分から9時10分までの間に所定の試験室に入ってください。
2. 受検票は試験中、机の上(受検番号札に並べて)に置いてください。
3. 試験中は、受検票、鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、定規、コンパス以外のものは机の上に置かないでください。
4. 試験中は、すべて監督者の指示に従い、談話、音読、物品貸借及び許可なしに席を離れるなどはしないでください。
5. 試験時間内に解答用紙を提出する場合は自席において挙手し、監督者の指示を受けてください。

# 検 定 料 振 込 用 紙

※ 検定料振り込みに関するお願い

- ・ 願書提出前にお近くの銀行で振り込んでください。(秋田銀行で振り込みますと、手数料が割安となります。)
- ・ 志願者本人のお名前で振り込んでください。
- ・ 銀行から渡される「振込金受取書」のコピーを受験票~~写真票~~の指定の欄に貼ってください。
- ・ 自動振込機での振り込みはできません。

ここから切り取って使用してください。

## 振込金受取書 (兼手数料領収書)

預金口座振込済取書による振込受付書 (兼手数料領収書)  
 現金口座振替による振込受付書 (兼手数料領収書)  
 振込当分のものはO (又は/) を表示します

依頼日	年	月	日
金額	百万	千	円
		1650	0
振込先	秋田銀行 港北支店		
受取人	独) 国立高等専門学校機構		
依頼人 (志願者)	お名前		

手数料	円
-----	---

(消費税等が含まれています)

収	納	印
紙		

(取扱店) \_\_\_\_\_ 銀行 \_\_\_\_\_ 支店 \_\_\_\_\_

(本人保存)

## 振込通知書 (検定料)

下記のとおり、振り込みましたので通知します。

依頼日	年	月	日
金額	百万	千	円
		1650	0
振込先	秋田銀行 港北支店		
依頼先	1 普通預金 267213		
	独) 国立高等専門学校機構		
依頼人 (志願者)	お名前		
	ご住所 千		

(取扱店)

\_\_\_\_\_ 銀行 \_\_\_\_\_ 支店 \_\_\_\_\_

(取扱店 → 取りまとめ店 → 秋田工業高等専門学校)

## 電信扱

## 振込依頼書

依頼日	年	月	日	振込指定	電信扱	手数料	円
振込先	秋田銀行 港北支店			金額	百万	千	円
受取人	1 普通預金 267213			現金		1650	0
	独) 国立高等専門学校機構			当手			
				他手			
依頼人 (志願者)	フリガナ			収入印又は振替印			
	お名前						
	ご住所 千						
				電話番号 ( ) _____			

取扱銀行へのお願い 本料内を打電してください。(取扱店保存)

- ・ 自動振込機での振り込みはできません。
- ・ 手数料については、ご本人負担となります。

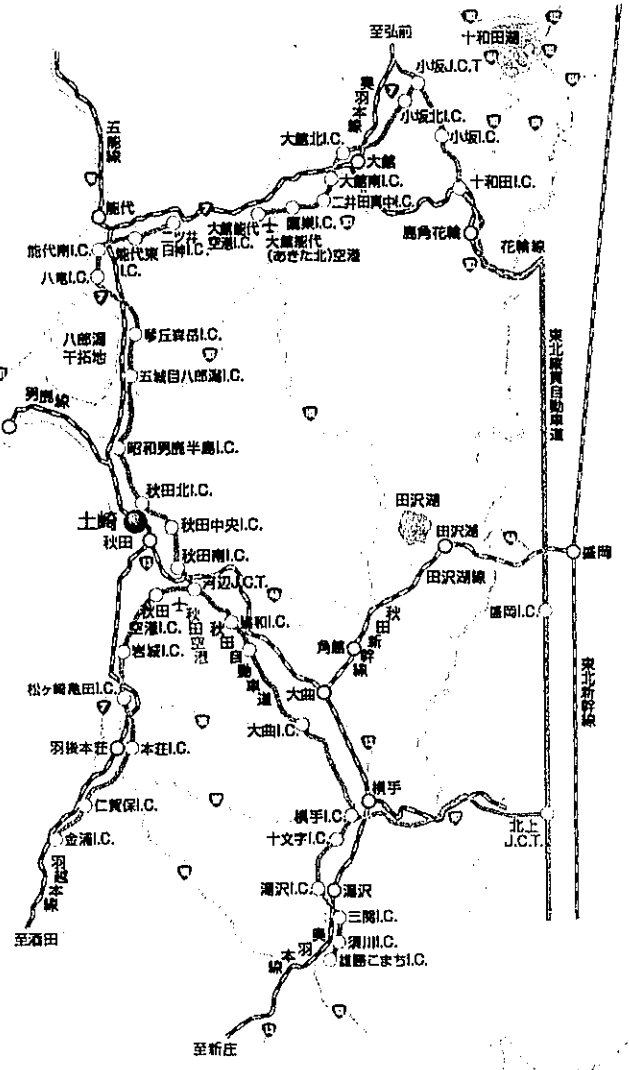
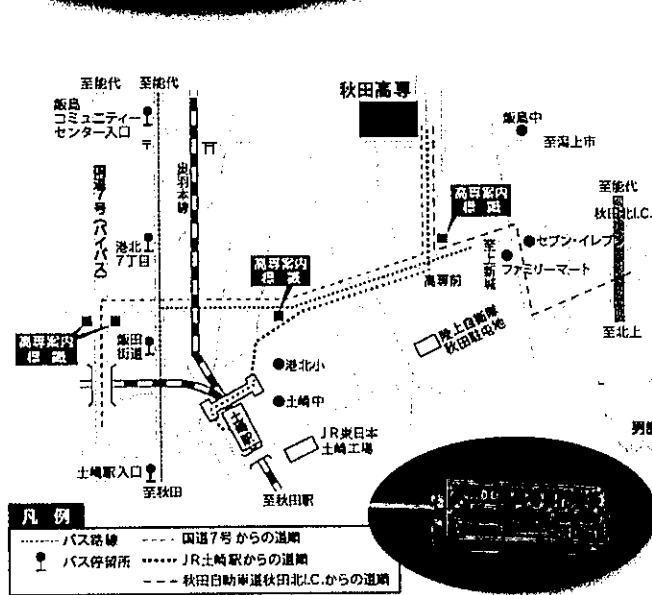
(銀行切り離し)





# 学校所在地略図

# ACCESS TO COLLEGE



## ●秋田市周辺からのアクセス

- 土崎駅→徒歩 土崎駅 徒歩約25分 ▶ 本校
- 秋田駅→バス
  - 土崎線(新国道経由・寺内経由) 秋田駅 ▶ バス ▶ 飯島コミュニティセンター入口 徒歩約10分 ▶ 本校
  - 五城目線 秋田駅 ▶ バス ▶ 追分線 ▶ 本校
  - 秋田厚生医療センター線(新国道土崎経由) 秋田駅 ▶ バス ▶ 高専前 徒歩約5分 ▶ 本校
- 秋田駅→タクシー 秋田駅 ▶ 約30分 ▶ 本校
- 土崎駅→タクシー 土崎駅 ▶ 約10分 ▶ 本校
- 秋田空港→タクシー 秋田空港 ▶ 約40分 ▶ 本校

## ●秋田県外からのアクセス

- 鉄道
 

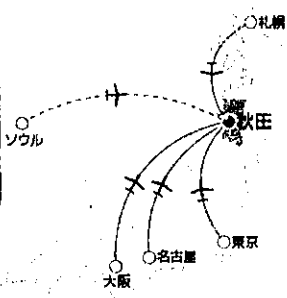
札幌	特急	函館	北海道新幹線	青森	奥羽本線	所要時間: 約8時間
仙台			秋田新幹線		秋田駅	所要時間: 約2時間
東京			秋田新幹線		秋田駅	所要時間: 約4時間
- 高速バス
 

新宿	所要時間: 約8時間
仙台	所要時間: 約4時間
- 高速道路
 

川口J.C.T.	東北縦貫自動車道	北上J.C.T.	秋田自動車道	秋田北.I.C.	秋田高専
					約10分(車)



秋田新幹線「こまち」  
Aomori Shinkansen KOMACHI



## ●空港

- 新千歳空港 所要時間: 約55分
- 東京国際空港 所要時間: 約1時間5分
- 中部国際空港 所要時間: 約1時間25分
- 大阪国際空港 所要時間: 約1時間20分

